

福祉サービス第三者評価結果

事業所名	鷹巣学園
------	------

福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

福祉サービス評価センターおおいた

②第三者評価実施期日

令和4年1月27日

③事業者情報

名 称：社会福祉法人 光輪福祉会 児童養護施設 鷹巣学園	種 別：児童養護施設
代表者氏名：理事長 帆足一洋	定員（利用人数）34名（23名）
所在地：〒879-4403 玖珠郡玖珠町大字帆足151番地	
TEL：0973-72-2324	

④総評

◇評価の高い点

【養育・支援の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。】

養育・支援の質の向上に向けては、各ユニット毎に事業計画を策定、職員会、幹部会において組織的に評価を行う体制整備が整備されている。今年度からは、理念、基本方針を踏まえた「実践目標」を設定し、毎月実行状況を点数化、評価を行っている。

【子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。】

鷹巣学園事業計画の運営方針に地域との交流を明文化している。田植えや稲刈り、日本童話祭、ふれあい交流会等地域行事に参加している。地域小規模施設においては、職員が日頃から近隣住民や地区関係者と交流をもち一年を通して、相互交流が自然な形で行われている。

【養育・支援の内容や措置変更、地域・家庭への移行等にあたり養育・支援の継続性に配慮した対応を行っている。】

施設を退所した後も、家庭支援専門相談員や職業指導員が子どもや保護者等からの相談できるように相談や窓口を設置し支援の継続に配慮している。

【子どもが安定した社会生活を送ることができるようリービングケアと退所後の支援に積極的に取り組んでいる。】

退所後の生活に向けて早い時期からニーズ把握をし、リービングケアの支援を行っている。退所後の相談できる窓口として、職業指導員やFSWを伝えている。アフターケアセンターと連携を図りながら退所後の支援に積極的に取り組んでいる。

【医療機関と連携して一人ひとりの子どもに対する心身の健康を管理するとともに、必要がある場合は適切に対応している。】

子どもの平常の身体的な健康状態や発育・発達状態は看護師が把握。身体的な健康

だけでなく、心理・情緒面での健康に配慮した支援については、看護師が町内外や福岡県久留米市の専門機関や病院に同行受診するなどの支援が行われている。

◇改善を求められる点

【理念、基本方針が明文化され周知が図られている。】

理念や基本方針は、わかりやすく説明した資料を作成するなどの工夫がなされることを期待する。

【必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。】

今後、事業の高機能化や多機能化をめざすことから、養育・支援に関わる専門職（有資格の職員）の配置等、必要な福祉人材確保・育成について具体的な計画づくりを期待する。

【子どもや保護者等に対して養育・支援の利用に必要な情報を積極的に提供している。】

施設を紹介する資料は、言葉遣いや写真・図・絵に使用等さらに工夫を行い誰にでもわかる内容にすることを期待する。

【子どもに対する不適切なかかわりの防止と早期発見に取り組んでいる。】

軽微に考えられてしまう子どもが嫌がる呼び方を使うことなども、不適切な関わりととらえることができることから、不適切なかかわりについて、職員間で周知徹底することが望まれる。

【子どもの暴力・不適応行動などの行動上の問題に対して、適切に対応している。】

行動上の問題について、問題行動に対する適切な援助技術習得、暴力を受けた職員への配慮など含めて、関係機関との連携を図り対応していくことを期待する。

⑤第三者評価結果に対する事業者のコメント

コロナ禍で十分な対応はできませんでしたが、ご訪問ありがとうございました。前回より高い評価をいただいたことを励みとし、ご指摘の改善点、特記事項については、全職員で共有し、更なる取り組みを進めます。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

⑥各評価項目にかかる第三者評価結果（別紙）